

2018年度事業計画（案）

昨年10月の台風21号では県内、伊勢市・玉城町で住家に大きな被害が発生し、災害救助法及び被災者生活再建支援法の適用を受けました。被災地を管轄する伊勢協議会会員におかれてはお客様宅のLPガス設備の点検、復旧にご尽力いただき、安全確保と生活の再建に努められました。

本年度におきましても「エネルギー供給の最後の砦」として、引き続き災害に強いLPガスの真価を発揮すべく、災害対策に取り組んでまいります。

また、昨年6月より施行された改正液化石油ガス法省令、昨年2月に制定され本年2月に改訂された「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」や「LPガス販売指針」を遵守し、LPガス料金の透明化・取引の適正化を推進してまいります。

電力・都市ガスの小売全面自由化などでエネルギー選択についてお客様の関心が高まる中、引き続き選ばれ続けるために法令順守は勿論、積極的にお客様との接点を持ち、身近な存在として頼られる地域の事業者として駆けつけサービス（LPガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”）導入にも取り組んでまいります。

2015年4月より本年3月までの3か年に亘って取り組んで来ましたLPガス安全応援推進運動“すべてはお客様の安心のために”の後を受けて、LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”に本年4月から2021年3月の期間、取り組みます。

本年度につきましても、自主保安活動チェックシートを活用し、自己診断を行って改善に取り組むことを基本に推進してまいります。また、供給設備の期限管理を徹底し、事故を未然に防ぎ、重大事故（B級以上の事故）ゼロに取り組んでまいりますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

2018年度事業計画、委員会活動（案）は以下のとおりです。

■需要開発委員会

需要開発推進運動の継続推進

電力・都市ガスの自由化進展により、今後ますますエネルギー間の厳しい競争が加速されることから一層の需要喚起が極めて重要と考え、全L協と歩調を合わせ、更なる運動の活性化を図ることとします。

LPガスの特性（分散型、災害に強い等）を活用したLPガス機器の拡販、LPガス自動車の普及促進を図るとともに、炎と食の文化を子供たちに伝える消費者啓発を昨年に引き続き実施します

1. 進化するLPガス

- LPガス高効率機器の販売強化

第2号議案

(エネファーム、エコウィル、エコジョーズ、ハイブリット機器の拡販)

- ① 全L協が実施するアクションプログラムの活動で掲げる「LPガスワンランクアップキャンペーン」について本年度も積極的に取り組みます。

本年度は対象機種が拡大されるとともに、抽選でプレゼントされるお客様数も1,200名に増えました。

対象機種：エコジョーズ、温水暖房（床暖房、浴室暖房乾燥機、ファンコンベクター、パネルヒーター）、ガス衣類乾燥機、ガスファンヒーター、エネファーム

- ② Gライン活動の機器キャンペーンと合わせて積極推進します。

「Gライン機器キャンペーン目標」 (期間：9月～12月)

機 種	目標値(台)	対前年実績(%)
Siセンサーコンロ	2,730	102
エコジョーズ	3,830	102
レンジフード	400	102

2. 究極のライフラインLPガス

- 避難所等におけるLPガスの常時利用の提案及び促進

万一の災害に備え、災害バルク、LPガス発電機、LPガス自動車などの導入促進を目指します。

- 全市町と地域協議会の災害時の協力協定締結が完了しており、各地域協議会で災害対策要綱が施行され、各市町との具体案の提案及び検討を推進します。

3. 人を育むLPガス

- 食育活動「いただきます 応援宣言 for kids」の継続開催

幅広く開催希望地を募りますのでご協力をお願いします。

- 火育活動「炎に学ぼう！」の開催

炎と食の文化の大切さを伝える出前事業を青年委員会と協力して開催します。

昨年度に引き続き、いなべ市立阿下喜小学校を含め2校を計画します。

- 全国親子クッキングコンテスト

当協会の実技選考会として三重県立相可高等学校食物調理科の皆さまの協力を得て三重実技大会を昨年に引き続き開催します。

応募数の増加にご協力をよろしくお願いいたします。

三重実技大会 2018年10月下旬で計画

開催場所 三重県立相可高等学校食物調理科

■流通委員会

業界の発展基盤の強化

LPガス料金の透明化、取引の適正化によるお客様との信頼関係構築をテーマに、取

第2号議案

引の適正化に関する諸活動、エネルギー間競争への対応などを引き続き実施します。

1. LPガスお客様相談事業

お客様からの相談・苦情に対応し、相談内容を分析し、LPガスが信頼されるエネルギーとなるよう対応策の検討を行います。

2. 広報活動

昨年度までは、愛知県、岐阜県、三重県の3県が合同でLPガス及びLPガス機器の紹介をテレビCMや新聞広告で行なってきました。本年度からテレビCMについては、三重県独自でオリジナルCMを作成し、三重テレビで放映してまいります。新聞広告については、従来通り3県が合同で実施し、中日新聞に掲載してまいります。

3. LPガス料金の透明化、取引の適正化に関する活動

昨年度より取り組んでまいりましたが、引き続き改訂された「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」を遵守すべく、本年度においてもあらゆる機会を通じて周知活動を行ってまいります。

■保安委員会

保安の確保と充実

平成29年の全国の事故状況は死亡者数ゼロとなり、2年連続で死亡者数ゼロを記録し、業界挙げての取り組みが評価されることとなりました。一方で事故件数は前年より46件増加の185件となりました。（主な要因としてはメーター交換時の作業ミス、他工事などによるガス漏洩）

本年度においてはLPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”の初年度であり、この事業を円滑かつ効果的に推進することを目的に、自主保安活動チェックシートを活用した保安の高度化や保安講習会、保安啓蒙活動等を計画します。

今年度の主な事業は以下の通りです。

1. 保安啓蒙活動補助金事業

保安啓蒙を目的に「災害に強いLPガス」や「安全・快適なLPガスライフ」の紹介を幅広く地域住民に周知する事業に対し、事業補助を実施します。

- ・1事業の補助金額5万円以内（但し、上限は事業費の50%まで）、年間50万円

2. LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”

昨年度に引き続き、保安対策として、重大事故、CO中毒事故ゼロを目標に掲げ実施します。当会の実施する主な対策は以下の通りです。

- ・販売事業者起因する事故防止対策（供給機器の期限管理の徹底、ガス放出防止型高圧ホースの設置促進）
- ・災害対策等（災害時の連絡体制及び支援体制の整備）
- ・CO中毒事故防止等（特に業務用施設での事故防止対策）
- ・お客様の不注意による事故防止（ガス栓カバーの設置促進、不燃防装置無し機器の

第2号議案

買替促進、長期使用製品安全点検制度における特定保守製品の所有者登録促進)

- LPガス事故対策
- 全般的な事故防止（自主保安活動チェックシートを活用し、自己診断を実施）

3. 保安講習会（地域保安指導事業）

保安高度化運動として、今年度も5か所で保安関係講習会を計画しております。

■災害対策等委員会

災害時における対応強化

災害対策要綱、災害対策マニュアルに基づき、地域協議会編も各地域協議会で施行となっているが、運用状況にバラツキが見られるため、確実な実施がなされるよう取り組んでまいります。

「自助」「共助」「公助」の有機的な連携を目指し、減災の視点に立った事業計画や受援体制などの具体策を策定し、ライフライン企業体として引き続き以下の事業を推進していきます。

1. 災害時対応機器備蓄

2012年度からの継続事業であり、地域住民が災害時に活用できる機器を各市町に配備しており、今年度は、木曾岬町を計画しております。

備蓄完了市町は以下の通りです。

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| • 2012年度 | 尾鷲市、南伊勢町 | • 2013年度 | 熊野市、鳥羽市 |
| • 2014年度 | 伊勢市、紀北町 | • 2015年度 | 志摩市、大紀町 |
| • 2016年度 | 松阪市、明和町 | • 2017年度 | 四日市市 |

2. 災害対策の整備

近年、台風や集中豪雨等の自然災害が増加しています。これらの災害や南海トラフ巨大地震のような大規模地震、地震に伴う津波など様々な災害においても、最小限の被害にとどめ、早期復旧対応を実行しなければなりません。

そのためには、当協会と地域協議会の連携や中核充填所、卸売協議会等との連携が必要不可欠となります。

本年度は、協会関係組織との連携強化に関する取組みや、それに加え、如何なる災害が、「いつ」「どこで」発生しても、「いつ」「誰が」「何をするか」が時系列で判断でき、また、その実施した行動等の共有化を図ることを目的としたタイムラインの構築と運用に取り組めます。

災害対策にこれで終わりということはありません。さらなる災害対策向上を目指して取り組んでまいります。

■中核充填所委員会

中核充填所の機能整備

第2号議案

大規模災害時における地域内へのL Pガス安定供給を目的に整備された中核充填所（県内11箇所）の機能を各地域で活用できることの検証や具体策検討を実施します。

1. 災害時石油ガス供給連携計画に基づく実施訓練

・三重県中核充填所稼働訓練

中核充填所機能の稼働や具体的な検証、また 関係機関等にも幅広く紹介することで、災害に強いL Pガスが災害時に機能を発揮できるための訓練を実施します。

2014年度	北勢エリア	「(株)マルエイ四日市支店」
2015年度	伊賀エリア	「上野ガス(株)本社充填所」「アポロ興産(株)」
2016年度	南勢エリア	「東邦液化ガス(株)志摩充填所」
2017年度	中勢エリア	「ダイヤ燃商(株)中勢充填所」
2018年度	北勢エリア	「(株)ホームエネルギー東海四日市L P Gセンター」 「石井燃商(株)員弁充填所」で訓練を計画

・第4地域連携情報伝達訓練

平成24年の石油備蓄法の改正で、第4地域（東海3県、北陸2県）での連携訓練が義務付けられており、災害時に機能するための訓練を実施します。

2. 石油ガス地域防災対応体制整備事業（中核充填所整備補助事業）

訓練機材や防災機器の整備等、最大限有効に事業補助金を活用します。

事業補助金予定額 120万円

■総務委員会

県及び関係機関との意見交換等を積極的に進め、L Pガスについての幅広い理解と協会活動への更なる協力を求め、事業の継続的な発展を目指し健全な協会運営を行います。

1. 公益目的支出計画の実施

公益目的支出計画に定めた「実施事業」を着実に実施します。

「実施事業」

- ・継続事業1 災害対策事業
- ・継続事業2 広報事業
- ・継続事業3 保安啓蒙事業

2. 協会運営

理事会、業務執行理事会、各委員会の運営を更に充実させ、各地域協議会とも情報交流が図れる場を作ります。

3. L Pガス事故等に伴う救済措置

- ・L Pガス事業者賠償責任保険
付保漏れのないよう必要な注意を促すなどの対応を行います。
- ・L Pガスライフ支援制度（L Pライフ）
本制度の加入促進を行うとともに、L Pガス機器等の販売促進への支援及びL

第2号議案

Pガス事故等による人的、物的損害を被った加入者、従業員、消費者に対し支援を行います。

4. 情報の発信と支援

- ・「LPニュースみえ」の発刊（年2回）を引き続き実施します。
- ・優良製造保安担当者、優良販売事業者、永年勤続者の表彰を行います。

5. 会員向けサービスの提供

- ・LPガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”の導入とそのフォロー

6. 建物・施設の適正な維持管理

- ・エルピーガス会館（築17年）の修繕 構造体である鉄骨等の補強と塗装

7. 三重県LPガス協会設立60周年記念事業への取り組み

- ・当協会の前身であります「社団法人 三重県プロパンガス協会」は1960年10月12日に設立されており、2020年10月に設立60周年を迎えます。
設立60周年記念事業への準備に取り組んでまいります。

■青年委員会

需要開発推進運動や各委員会活動に連携して参画し、消費者対応や業界支援を実施します。また、各県青年部と活動事例などの情報交換を行い、新たな取り組みに挑戦します。

1. 研修会の開催

「同業に学ぼう！」をテーマに研修会を昨年度に引き続き企画します。

- ・LPガス事業を進化させるチャンスと捉え、地域創生や総合生活インフラなどを視野に、LPガスの新たなステージをどのように描くかをテーマに研修会を企画します。

2. 中部地区LPガス連絡会青年委員会

合同研修会は愛知県開催ですが、火育や食育活動などを他県と連携協力しエリアでの活動にも積極的に取り組みます。

■主な事業と予算額

公益目的支出計画に定めた「実施事業」

1. 継続事業1（災害対策事業）

（1）災害時対応機器備蓄事業

- ・次の地域に災害時対応機器備蓄を行います。
木曾岬町を計画しております。

- ・機器購入費等概算

580千円

※直接費用合計（消耗品費、減価償却費）

2. 継続事業2（広報事業）

（1）広報事業

第2号議案

- ① テレビ媒体による広報（CM作成費用含む） 1,500千円
- ② 新聞媒体による広報（愛知県、岐阜県、三重県の合同） 400千円
- (2) 県下防災週間等に合わせた広報事業
三重県及びライフライン関連機関などによる広報活動
県内TV媒体による広報活動 800千円
※直接費用合計（広告宣伝費）
- (3) 食育活動・火育活動
 - ① いただきます 応援宣言 for kids 他 50千円
 - ② 炎に学ぼう！ 300千円

3. 継続事業3（啓蒙活動）

- (1) 展示会・講演事業
保安啓蒙を目的に、地域住民に幅広く「LPガス安全・快適ライフ」を周知する
展示会活動、講演活動等
 - ① 保安啓蒙活動事業補助 500千円
※直接費用合計（広告宣伝費、消耗品費）
- (2) 全国親子クッキングコンテスト事業
炎のある暮らしを通じての家庭内教育支援事業
 - ① 全国親子クッキングコンテスト事業 500千円
※直接経費合計（図書印刷費）
 - ② 三重実技大会開催費用 300千円

その他会計事業・法人会計

- 4. その他事業1（斡旋物販売事業）
ガス関連帳票、関係図書等（KHK 斡旋を除く）の販売を行う事業 9,490千円
- 5. その他事業2（教材販売事業）
法令図書、関係LPガス資格研修用テキストの販売を行う事業 5,600千円
- 6. その他事業3（液化石油ガス教育事務所受託事業）
高圧ガス保安協会が実施する液化石油ガス関連資格の講習及び検定事業
 - ① 設備士第2・第3講習、実技試験 ② 業務主任者、設備士再講習
 - ③ 丙種化学液石受験講習 ④ 第二種販売・業務主任代理者受験講習
 - ⑤ 保安業務員講習 ⑥ その他6,300千円
- 7. その他事業4（保安共済事業団受託事業）
LPガス販売、充填、配送等に伴う事故責任賠償保険の販売を行う事業

第2号議案

① L Pガス販売事業者賠償責任保険	② L Pガススタンド保険	
③ L Pガス配送事業者賠償責任保険	④ 個人情報漏えい賠償特約	
⑤ L Pガス受託認定保安機関賠償責任保険	⑥ 総合賠償特約	
		4,160 千円
8. その他事業5 (全L協L Pガスライフ受託事業)		
L Pガス事業者の仕事と生活を支援する事業		
① 販売促進支援		
・次世代機器、L Pガス車、災害ハルク等販売支援		
② 加入者支援		
・L Pガス事故傷害等支援		
・L Pガス物損事故支援		
③ 弔慰金		
・不慮の事故、L Pガス事故、天災地変事故による死亡事故支援		
④ 消費者支援		
・消費者のL Pガス事故による傷害、死亡支援		
		1,550 千円
9. その他事業6 (お客様相談事業)		
消費者とL Pガス事業者の架け橋の役目を担った相談事業 (補助金)		
		450 千円
10. その他事業7 (その他事業)		
① 地域保安指導事業 (補助金)		
・L Pガス事業者保安レベル向上の為の事業		
② 中核充填所整備及び稼動訓練事業 (補助金)		
		1,590 千円
11. 法人会計		
(1) 収入		
① 基本財産運用益、特定資産運用益		
基本財産受取賃借料、特定資産受取利息		121 千円
② 正会員会費収入		29,441 千円
③ 準会員会費収入		1,020 千円
④ 雑収入		631 千円
A 受取利息収入		1 千円
B その他雑収入		630 千円
		以上